

# 平成25年度 第44回 関東中学校サッカー大会 要項抜粋

- 1 目的 関東中学校体育大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上と、スポーツ精神の高揚をはかり、心身共に健康な生徒を育成する。また、スポーツの交流を通じて、各都県間の親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
- 2 主催 関東中学校体育連盟 千葉県教育委員会 関東サッカー協会 (公社)千葉県サッカー協会  
千葉市教育委員会 習志野市教育委員会 市原市教育委員会  
成田市教育委員会 東金市教育委員会
- 3 主管 千葉県小中学校体育連盟 千葉県中学校体育連盟サッカー専門部
- 4 後援 千葉県中学校長会 (公財)千葉県体育協会
- 5 期日・会場 大会期間 平成25年 8月6日(火)～9日(金)

● 諸会議 8月6日(火)

- |         |        |              |
|---------|--------|--------------|
| ・関東競技部会 | 10:00～ | 習志野文化ホール 会議棟 |
| ・審判員研修会 | 14:00～ | 青葉の森スポーツプラザ  |
| ・監督者会議  | 13:00～ | 習志野文化ホール 会議棟 |
| ・審判員会議  | 19:00～ | 千葉ポートプラザ 会議室 |

◎ 開会式 8月6日(火) 15:00～

習志野文化ホール

● 競技

8月7日(水)

1回戦 8試合(2試合×4会場)

★第1試合-10:30 ★第2試合-12:45

- 会場 ・秋津球技場(天然芝) ・稲毛海浜公園球技場(天然芝)  
・中台陸上競技場(天然芝) ・東金アリーナ陸上競技場(天然芝)

8月8日(木)

2回戦 4試合(1試合×4会場)

★第1試合-10:00

- 会場 ・秋津球技場(天然芝) ・ゼットエーオリプリスタジアム(天然芝)  
・稲毛海浜公園球技場(天然芝) ・姉崎公園サッカー場(天然芝)

敗者戦 2試合(1試合×2会場)

★第1試合14:30

- 会場 ・秋津球技場 ・ゼットエーオリプリスタジアム

8月9日(金)

準決勝 2試合(1試合×2会場)

決勝・最終代表決定戦 2試合(2会場)

★準決勝-10:00

- 会場 ・秋津球技場(天然芝) ・ゼットエーオリプリスタジアム(天然芝)

★代表決定戦 11:00 会場 ・フクダ電子アリーナ(天然芝)

★決勝 14:30 会場 ・フクダ電子アリーナ(天然芝)

◎ 閉会式 8月9日(金) 16:00～

フクダ電子アリーナ

- 6 参加資格
- (1) 都県中学校体育連盟の学校に在学し、当該競技要項により、関東中学校体育大会の参加資格を得たものとする。参加する生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の6月30日までに都県中学校体育連盟を通じて、(公財)日本中学校体育連盟に申し出、承認を得た生徒についてはその限りではない。
  - (2) 夏季大会に限り、同一年度の参加は全競技を通じて一人1回とする。
  - (3) 大会参加料を納めること。(登録選手は、1人1,500円)
  - (4) 「参加資格の特例」については、下記の①、②の通りとする。
    - ① 学区教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在学し、都県体育連盟の予選大会に参加し、関東中学校体育大会参加資格を得たもの。
    - ② 参加を希望する各種学校は、以下の条件を具備すること。
      - ア 関東大会の参加を認める条件
        - (a) 関東中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
        - (b) 参加を希望する学校にあつては、学齢・修業年限が中学校と一致していること。また、連携校との生徒による混成は認めない。
        - (c) 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員のもとに適切に行われており、運営が適切であること。
      - イ 関東大会に参加した場合に遵守すべき条件
        - (a) 関東中学校体育連盟大会要項及び、規則を遵守すると共に、大会の円滑な運営に協力すること。
        - (b) 大会参加にあつては、責任ある教員が引率すると共に、万一の事故発生に備え、傷害保険に加入するなど、万全の事故対策を立てておくこと。
        - (c) 大会に参加する経費は、当該校が負担すること。
  - (5) 合同チームの参加については、「関東中学校体育大会合同チーム参加規定」により、参加を認める。
    - ① 合同チームは、各校競技人数(11名)を下回った場合のみ編成することができる。
    - ② 参加にあつては、下記の条件を具備していること。
      - ア 合同チームは2校とし、下記の条件を具備していること。
      - イ 各校の教育計画に基づき運動部(顧問は当該校校長・教員)として位置づけられており、計画的に日常の活動をしていること。
      - ウ 合同チームの各校は、各都県中体連に加盟しており、大会参加においては各都県中体連が承認していること。
  - (6) (公財)日本サッカー協会の女子加盟チーム選手は、在籍中学校の生徒であれば、移籍を行うことなく、本大会に参加することができる。
- 7 監督・引率
- (1) 参加生徒の監督・引率は、出場校の校長、教員とする。
  - (2) 外部指導者(1名)をつける場合は校長が認めたものとする。また、事前に校長との間で、外部指導者として契約が文書でなされていることとする。参加申込書に必ず記載し、関東中学校体育大会の「外部指導者に関する規定」に従うものとする。
- 8 参加制限
- (1) 関東各都県から、1都県2代表として選出された16チームによって行う。
  - (2) 1チームは、引率者1名、監督1名、コーチ1名、選手18名の計21名以内とする。
  - (3) 開会式の参加は、登録したメンバーとし、統一した服装で参加する。
- 9 競技規則
- (1) 2013年(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
  - (2) 交代に関しては、競技開始前に登録した交代要員すべての交代が認められ、一度退いた競技者も再び出場できる。交代の回数に制限はない。ただし、交代の手続きは、従来のサッカー競技規則 第3条に則って行う。
  - (3) 関東中学校大会に参加するチームが、予選となる都県大会の試合で、退場を命ぜられた選手は、その内容により未消化分は本大会には出場できない。
  - (4) 本大会期間中、警告を2度受けた選手は、次の1試合に出場できない。
  - (5) 本大会において、退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会の役員会において決定する。
- なお、本大会において、退場を命ぜられた選手の出場停止処分に未消化分が発生した場合は、全国大会にその未消化分が継続する。

- 10 競技方法
- (1) 競技は、ノックアウト方式とする。
  - (2) 準決勝進出4チームは、第44回 全国中学校サッカー大会に出場できる。
  - (3) 2回戦敗者による代表決定戦を行い、そのうち上位3チームは、第44回 全国中学校サッカー大会に出場できる。(計7チーム)
  - (4) 試合時間は、60分とし、ハーフタイムのインターバルは、原則として10分間とする。また、勝敗の決しない場合は、10分間の延長とし、なお、決しない場合はPK方式により、次回戦進出チームおよび優勝チームを決定する。
  - (5) 競技中に飲水タイムを設ける。
  - (6) テクニカルエリアを設け、監督・コーチのいずれか1名がその範囲内で指示することができる。
  - (7) 試合球は、(品名) **モルテン・ミカサ** とする。
- 11 表彰
- (1) 優勝チームに、関東中体連優勝旗(持ち回り)、優勝杯(持ち回り)、賞状、メダル(登録選手18名分)を授与する。
  - (2) 準優勝チーム並び、3位チームには、楯及び賞状、メダル(登録選手18名分)を授与する。
- 17 ユニフォーム規定 〈関連事項を含む〉
- (1) ユニフォームは、参加申込書に記入したものを着用し、選手番号(1~99)をつける。選手番号は、服地と明確に区別し得る色彩(服地が縞柄の場合は、台地を付ける)であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
  - (2) 選手番号を付ける場所及びサイズは次の通りとする。
    - ① シャツの背中 縦25cm程度の選手番号をつける。(番号の横は縦に比例して適当な大きさで見やすいものとする。)
    - ② シャツの前面 右側、左側または中央に高さ10cmは必ず付けること。尚、ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。その場合は、ショーツ前面の右側または左側に高さ8cmの選手番号を付ける。(番号の横は縦に比例して適当な大きさで見やすいものとする。)
  - (3) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は正の他に、副として異なる色のユニフォームを参加申込書に記載し、必ず、試合会場までその2着のユニフォームを携行すること。
  - (4) 審判員と同一色、または類似色(黒・紺系)のユニフォームをシャツに用いることはできない。但し、ショーツやストッキングの色は黒でも可とし、組み合わせも可とする。
  - (5) 上記の他、ユニフォームに関する規定は、「(財)日本サッカー協会ユニフォーム規定」による。
- 〈関連事項〉(6) 各チームともユニフォームと異なる2色のビブスを持参し、控えの選手は着用すること。